

参考 ④

香川県産業交流センター条例 （平成5年 10 月 20 日 条例第 26 号）

香川県産業交流センター条例をここに公布する。

香川県産業交流センター条例

（設置）

第1条 人、物、情報等の総合的な交流を促進し、本県における産業の振興及び文化の向上を図るため、香川県産業交流センター（以下「サンメッセ香川」という。）を高松市に設置する。

（使用料の納入）

第2条 サンメッセ香川を利用する者は、香川県使用料、手数料条例（昭和 27 年香川県条例第 2 号）の定めるところにより、使用料を納入しなければならない。

（利用の承認）

第3条 サンメッセ香川を利用しようとする者は、規則で定めるところにより、知事の承認を受けなければならない。承認を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

追加〔平成 17 年条例 46 号〕

（指定管理者による管理）

第4条 サンメッセ香川の管理は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

2 知事は、法人その他の団体であつて、次に掲げる指定の基準に適合すると認められるものを、その申請により、議会の議決を経て、指定管理者として指定することができる。

（1）サンメッセ香川の平等な利用が確保されること。

（2）サンメッセ香川の管理に係る事業計画書（以下「事業計画書」という。）の内容が、サンメッセ香川の効用を十分に発揮することができるものであるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。

（3）事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有していること。

（4）その他サンメッセ香川の設置の目的を効果的に達成するため知事が必要と認める基準

3 前項の規定による指定を受けようとするものは、申請書に事業計画書その他知事が必要と認める書類を添付して、知事に提出しなければならない。

4 知事は、第 2 項の規定による指定をしたときは、その旨を公示しなければならない。地方自治法第 244 条の 2 第 11 項の規定により指定を取り消し、又は管理の業務の停止を命じたときも、同様とする。

5 指定管理者は、規則で定める管理の基準に従い、サンメッセ香川の維持管理その他の規則で定める業務を行うものとする。

6 サンメッセ香川の管理を指定管理者に行わせることとした場合における前条の承認は、当該指定管理者がするものとする。この場合において、同条の規定の適用については、同条中「知事」とあるのは、「指定管理者」とする。

全部改正〔平成 16 年条例 51 号〕、一部改正〔平成 17 年条例 46 号〕

（委任）

第5条 この条例に定めるもののほか、サンメッセ香川の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

一部改正〔平成 17 年条例 46 号〕

附 則

1 この条例は、規則で定める日から施行する。

（平成 6 年 2 月規則第 5 号で、同 6 年 3 月 1 日から施行）

以下、省略

香川県産業交流センター規則（平成六年二月二十五日 規則第六号）

香川県産業交流センター規則をここに公布する。

香川県産業交流センター規則

（趣旨）

第1条 この規則は、香川県産業交流センター条例（平成5年香川県条例第26号。以下「センター条例」という。）第3条、第4条第5項及び第5条の規定に基づき、香川県産業交流センター（以下「サンメッセ香川」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

一部改正〔平成16年規則82号・17年75号〕

（利用時間）

第2条 サンメッセ香川を利用することができる時間は、午前9時から午後9時までとする。

2 知事は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に、サンメッセ香川を利用することができる時間を変更することができる。

（休業日）

第3条 サンメッセ香川を利用することができない日は、12月29日から翌年の1月3日までの日とする。

2 知事は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に、サンメッセ香川を利用することができない日を変更し、又はサンメッセ香川を利用することができない日を設けることができる。

（利用の承認を要する施設）

第4条 サンメッセ香川のうちセンター条例第3条（センター条例第4条第6項後段において読み替えて適用する場合を含む。）の承認を受けなければならない施設は、大展示場、小展示場、第1屋外展示場、第2屋外展示場、大会議室、中会議室、小会議室及び特別会議室とする。

追加〔平成17年規則75号〕

（利用の承認）

第5条 センター条例第3条前段の規定による利用の承認（以下「利用承認」という。）を受けようとする者は、香川県産業交流センター利用申込書（第1号様式）を知事に提出しなければならない。

2 前項の香川県産業交流センター利用申込書は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に掲げる日以後に提出しなければならない。ただし、知事が特に必要があると認める場合は、この限りでない。

（1） 利用の申込みに係る施設に大展示場を含む場合（大展示場を分割して利用しようとする場合を除く。）利用しようとする日（2日以上継続して利用しようとする場合は、その初日。以下同じ。）の2年前の日

（2） 利用の申込みに係る施設に大展示場又は小展示場を含む場合（前号に掲げる場合を除く。）利用しようとする日の1年前の日

（3） 会議室を利用しようとする場合（前2号に掲げる場合を除く。）利用しようとする日の6月前の日

3 知事は、次の各号のいずれかに該当するときは、利用承認をしないことができる。

（1） 公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。

（2） サンメッセ香川の施設を損傷し、又は滅失するおそれがあると認められるとき。

（3） サンメッセ香川の利用により暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団を利用するおそれがあると認められるとき。

（4） サンメッセ香川の管理上支障があると認められるとき。

4 利用承認には、サンメッセ香川の管理のため必要な範囲内で条件を付することができる。

一部改正〔平成17年規則75号・23年29号〕

（利用の承認の変更）

第6条 利用承認を受けた者（以下「利用者」という。）は、センター条例第3条後段の規定による変更の承認（以下「変更承認」という。）を受けようとするときは、香川県産業交流センター利用変更申込書（第2号様式）を知事に提出しなければならない。

2 前条第3項及び第4項の規定は、変更承認について準用する。

一部改正〔平成17年規則75号〕

（使用料）

第7条 香川県使用料、手数料条例（昭和27年香川県条例第2号）別表第1 第1表 使用料の部 2 公の施設の使用料香川県産業交流センターの項に規定する規則で定める額並びに午前9時前又は午後9時後の時間において利用する場合その他規則で定める場合の使用料並びに冷暖房使用料、電気特別使用料及び水道特別使用料は、別表のとおりとする。

2 大展示場、小展示場、第1屋外展示場又は第2屋外展示場を準備又は撤去のために利用する場合における当該施設の使用料の額は、香川県使用料、手数料条例別表第1 第1表 使用料の部 2 公の施設の使用料香川県産業交流センターの項並びにこの規則の別表第1号及び第2号に掲げる額に100分の70を乗じて得た額（その額に100円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）とする。

一部改正〔平成12年規則24号・17年75号〕

（使用料の納付時期）

第8条 利用者（第5条第2項第3号に規定する利用に係る利用者を除く。次項において同じ。）は、利用承認を受けたときは、速やかに、使用料（別表第2号から第5号までに規定する使用料を除く。）の額に100分の30を乗じて得た額（その額に100円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）に相当する使用料を納付しなければならない。

2 利用者は、知事が定める日までに、使用料（別表第2号から第5号までに規定する使用料を除く。）の額から前項の規定により納付した額を控除した残額に相当する使用料を納付しなければならない。

3 第5条第2項第3号に規定する利用に係る利用者は、利用しようとする日の10日前までに、使用料（別表第2号から第5号までに規定する使用料を除く。）を納付しなければならない。

4 利用者は、知事が定める日までに、別表第2号から第5号に規定する使用料を納付しなければならない。

5 前各項の規定にかかわらず、知事は、やむを得ないと認めるときは、別に納付時期を指定することができる。

一部改正〔平成17年規則75号〕

（利用者の遵守事項）

第9条 利用者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1） 利用承認又は変更承認を受けた目的以外の目的に施設を利用しないこと。

（2） 利用承認又は変更承認を受けた施設以外の施設を利用しないこと。

（3） 火災、盗難等の発生の防止に留意すること。

（4） 秩序の維持、入場者の安全の確保、駐車場の整理等について必要な措置を講ずること。

（5） サンメッセ香川の管理のためにする知事の指示に従うこと。

一部改正〔平成17年規則75号〕

（利用の承認の取消し等）

第10条 知事は、利用者が次の各号のいずれかに該当するとき、又は第5条第3項各号のいずれかに該当することとなったときは、利用承認若しくは変更承認を取り消し、又はサンメッセ香川の利用の停止を命ずることができる。

（1） この規則の規定に違反したとき。

（2） 偽りその他不正の手段により利用承認又は変更承認を受けたとき。

（3） 第5条第4項（第6条第2項において準用する場合を含む。）の規定により付された承認の条

件に違反したとき。

一部改正〔平成17年規則75号〕

(入場の制限等)

第11条 知事は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、サンメッセ香川への入場を拒否し、又はサンメッセ香川からの退去を命ずることができる。

- (1) 他人に迷惑を及ぼす行為をする者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれのある物品を携帯する者
- (3) その他サンメッセ香川の管理上支障があると認められる者

一部改正〔平成17年規則75号〕

(原状回復)

第12条 利用者は、サンメッセ香川の利用を終了したとき、又は第10条の規定により利用承認若しくは変更承認を取り消されたときは、直ちにその利用に係る施設を原状に回復しなければならない。

2 利用者は、前項の規定による原状回復をしたときは、その旨を知事に届け出て、その点検を受けなければならない。

一部改正〔平成17年規則75号〕

(指定管理者による管理の基準等)

第13条 センター条例第4条第5項の規則で定める管理の基準は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 関係する法令、条例及び規則を遵守し、適正にサンメッセ香川の運営を行うこと。
- (2) サンメッセ香川の維持管理を適切に行うこと。
- (3) 業務に関して取得した個人に関する情報を適切に取り扱うこと。

2 センター条例第4条第5項の規則で定める業務は、サンメッセ香川の維持管理及び利用の承認に関する業務その他の運営に関する業務とする。

3 指定管理者が前項に規定する業務を行う場合における第5条第3項、第10条及び第11条の規定の適用については、これらの規定中「知事」とあるのは、「指定管理者」とする。

4 サンメッセ香川の管理を指定管理者に行わせることとした場合における第2条、第3条、第5条第1項及び第2項、第6条第1項、第9条、前条並びに次条に規定する事項については、これらの規定にかかわらず、指定管理者があらかじめ知事の承認を受けて定めるところによることとする。

5 前項に規定する場合における第8条(第5項を除く。)の規定の適用については、同条第1項中「利用者(第5条第2項第3号に規定する利用に係る利用者を除く。次項において同じ。)」は、利用承認」とあるのは「サンメッセ香川の施設のうち大展示場、小展示場、第1屋外展示場又は第2屋外展示場の利用の承認を受けた者は、当該利用の承認」と、同条第2項中「利用者」とあるのは「前項に規定する者」と、同条第3項中「第5条第2項第3号に規定する利用に係る利用者」とあるのは「サンメッセ香川の施設のうち大会議室、中会議室、小会議室又は特別会議室の利用の承認を受けた者」と、同条第4項中「利用者」とあるのは「第1項又は前項に規定する者」とする。

追加〔平成17年規則75号〕

(補則)

第14条 この規則に定めるもののほか、サンメッセ香川の管理に関し必要な事項は、別に定める。

一部改正〔平成16年規則82号・17年75号〕

附 則

1 この規則は、平成6年3月1日から施行する。

以下、省略

※別表、様式は省略します。別表については、参考①を参照ください。